



大規模校ではもはや仮設校舎を建てる敷地もなく、特別教室を転用するなどして凌いでいるのが現状です。にもかかわらず、藤沢の児童生徒は推計であと数年はさらに増え続ける予想です。

その藤沢で、35人学級は実現できるのでしょうか。

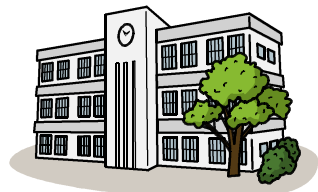
## 学校の新増設には否定的

この11月、私は県内の学校出身の自治体議員団で東京に行き、文科省初等中等局から令和3年度の概算要求について説明を受けました。

文科省の概算要求に盛り込まれていたのは教員定数増のための人件費のみで、施設面の記載はありません。

そこで私は藤沢市の現状を訴えて、教室の確保などの条件整備についてはどのように考えているか、たずねました。

しかしこれに対する回答は「学区変更など、弾力的な運用をお願いしたい」と言うに止まり、「学校の新増設」についての言及はありませんでした。



「いずれ児童生徒は減少に転ずるから」という考えが基本にあるのかもしれませんが。では、藤沢では児童生徒が減少に転ずるとされる10年以上先まで待たなければならないのでしょうか。

このままでは最悪の場合、地域や学校による格差が生じ、藤沢の子どもたちは少人数指導の恩恵を受けられない、ということになりかねません。そんなことがあってはなりません。

## 考えられる対策は

今でさえ不足している教室です。35人学級が導入されるなら、その不足はさらに深刻になります。では、考えられる対策にはどんなことがあるのでしょうか。

### 学校の新設

根本的な解決策は学校の新設です。特に「過大規模校」とされる2校は、もはや限界を迎えつつあることは明らかでしょう。

ですが藤沢市も「いずれ児童生徒は減少する」との立場を取っており、財政難もあって学校の新設はきわめて困難な状況です。

### 仮設校舎の建設、特別教室などの転用

仮設校舎の建設は当然取られる対策です。また特別教室やコミュニティスペースの普通教室への転用も、やむを得ず行われることもあり得ます。

ただ、これらは児童生徒の教育環境を低下させるこ

とであり、本来望ましいことではありません。

一方、藤沢には児童クラブなどに教室を貸与している学校があります。この場合は教室の返却を求めることになるでしょう。申し訳ないことですが、これをそのままにして仮設校舎を建設するのでは本末転倒です。

すぐに代替施設が見つかるわけではありませんから、今のうちから状況を共有しておく必要があります。

## 学区の変更

大規模校に隣接してより小規模な学校がある場合、学区を変更して学校規模を平準化することも考えなければなりません。

学区変更は多くの場合、反対が予想される難事業です。地域の学校への愛着は本当にありがたいのですが、35人学級による教育環境の向上という事情を説明して、話し合いを進めていかななくてはなりません。

## 横浜市立市場小学校の試み

ただ、これらが可能な学校は一部に限られます。大規模校にはそもそも貸与している教室もなければ、隣接学区も大規模校ばかり、という場合が大半です。

では他にどんな対策が考えられるのでしょうか。

私が注目しているのは、横浜市鶴見区の市場小学校の取り組みです。

市場小学校は昨年度まで、児童数が1500人を上回る県下最大の小学校でした。もはや仮設校舎を建てる余裕もありません。

そこで横浜市は近隣の市有地を一時使用し、児童数が減少に転じると予想される2030年までの期限付きで「分校」を開校したのです。

この分校には5年生と6年生が通

市場小学校  
けやき分校が開校  
420人 初年度  
開校  
開校号：2020年4月16日号

児童数の増加から建設が進んでいた市場小学校けやき分校（堂井島之校舎）→元高一が4月7日に開校した。分校には、5・6年生420人が登校。同日行われた始業式で堂井校長は「新たな歴史をスタートさせる初めの一歩の日」と開校を知らせた。

市場小学校は、神奈川県内で一番児童数の多い学校。開校には、周辺工場跡地の住宅開発などによる人口増加があり、2013年には776人だった児童数が現在は1532人と倍近くまで急増している。



新開校に開かれた本郷スタイル（上）と新校舎へ登校する児童

タウンニュース鶴見版2020.4.16

い、4年生以下はもとの市場小学校に通います。

もちろんこれは非常手段です。異学年交流が困難になる他、職員会議を開くのも一苦労だと言います。

ただ、これが最善とは思いませんが、藤沢でも期間限定の学校の新設など何らかの策を講じないわけにはいきません。

12月議会で教育委員会は私たちの質問に「今後、専門家を交えた検討委員会で検討したい」と答弁しました。35人学級の実現に向けて、可能な限りの知恵を集めて取り組みたいと思います。